

【広告掲載基準】

<掲載不可業種>

公営を含むギャンブル、風俗、消費者金融、ノンバンク系キャッシング、興信所、宗教法人、政党・政治団体・政治家による政治活動、探偵事務所

広告が下記に該当した場合にはご利用をお断りさせていただくことがありますので予めご了承ください。

【法律、規制について】

1. 広告に関する条例等関係諸法規、また国際法規に違反しているもの、または信義を損なうもの。
2. 各業種、業界において定める公正競争規約や自主規制などに違反しているもの。
3. 企業間または法廷にて係争中の問題を含んだもの。

【ビジュアル・表現に関して】

1. 内容が公序良俗に反し、公共空間の品位や美観を損ない、環境を悪化させるもの。
2. 広告の責任の所在や実態、内容が明確でないもの。射幸心を煽る表現によるギャンブルのPRを行ったもの。
3. 根拠のない最大級の表現（誇大広告）であったり故意に誤認を誘う表現（不当表示）のあるもの。
4. 効果効能の約束、確定していない具体的金額の表示などが裏付けなく表記されたもの。
5. 暴力や犯罪を肯定、示唆、助長、美化し社会秩序を乱す恐れのあるもの。
6. 醜悪、残虐、猟奇的な表現などにより不快感や恐怖心を起こさせるもの。
7. 人種、民族、国籍、出身地、性別、身体的特徴、病気、職業、境遇、思想信条などで不当に差別するもの
8. 保護の対象となる特定個人の情報を記載したもの。
9. 特定の政党、思想団体、宗教・宗派、意見の広告、並びにそれを擁護し中立の立場を欠くと判断されるもの
10. 過激な性表現、セクシャルハラスメントにあたるもの、またそのように想起させるもの。
11. 誹謗中傷、人権侵害、名誉毀損、プライバシーの侵害などにより基本的人権を損なうもの。
12. 児童、及び青少年の保護の視点から健全な育成を妨げるもの。

【その他】

1. 来店者及び施設内店舗などに混乱、危険を及ぼす可能性がある場合。
2. 関係省庁から中止命令が出たもの。
3. 広告掲載に関する申請・各書類に偽りの記載があったもの。
4. 広告代理店または広告主が、暴力団等を含む反社会的勢力に該当すること、または反社会勢力との関係を有していることが判明した場合
5. 事前審査、素材入稿等、指定スケジュールで行われない場合。
6. その他、ロケーションオーナーならびに弊社が不適切と判断した場合

※各店舗の系列企業と競合する商品・サービスの広告は掲出できません。